

令和5年度 道伯幼稚園 みずきが丘道伯幼稚園 関係者評価表

評価年月日 令和6年3月13日

評価者 吉市 博信

令和5年度 道伯幼稚園・みずきが丘道伯幼稚園 関係者評価表

評価年月日 令和6年3月7日

評価者ご芳名 (古市満俊)

評価項目	評価(本園の行った自己評価についてご意見、ご感想を自由にご記述下さい)
1 教育課程・指導 一人一人の発達の特性に応じた指導の状況など	一人ひとりの個性を尊重しながら、集団行動ができる様に育てる、レベルの高いプロ集団になりつつあると感じました。 また、保護者様も含めた教育を展開している事はきめの細かい、育児教育が出来ていると思います。
2 安全管理 危機管理マニュアル等の作成・活用の状況	外部侵入者の対策や、地震の対策など安全管理には、多種多様な事項があり、対応には大変ですが、先ずは、命を守る事を優先させて、徐々に対応をされて行くものと思います。アレルギーや喉に物を詰まらせた時などの、先生による緊急処置の訓練等も検討をお願いします。
3 研修 指導が不適切である教員の状況と把握と対応の状況	本園の教育目標に向かって、プロであるプライドをより高く持てる様、研修会に参加されるなど、広く見識を深め、職員のチームワークで職員の落ちこぼれが無い様、園全体の更なるスキルアップを継続して頂きたいと思います。
④(資質向上の取組) 教職員が、園の教育目標を理解し、それぞれに目標を設定し、自らの指導や服務を振り返ることにより、資質の向上を図る。(個人)	目標設定とその結果の確認と対策が個々の職員で取られており、且つ チームワークで対応されている様で、園児を含め 職員の資質向上を感じました。
本年度行った自己評価について、上記以外のご意見、ご感想がありましたらご記述下さい。	
古市学園としては、チャレンジする事項が沢山出てきました。職員の意思統一が大事かと思います。	

いただいたご意見、ご感想を本園の今後のために有効に活用させていただきます。
ご協力有難うございました。

令和5年度 道伯幼稚園・みずきが丘道伯幼稚園 関係者評価表

評価年月日 令和 6年 2月 28日

評価者ご芳名 (大久保 竜治)

評価項目	評価(本園の行った自己評価についてご意見、ご感想を自由にご記述下さい)
1 教育課程・指導 一人一人の発達の特性に応じた指導の状況など	園児一人ひとりが好きなこと、やりたいことを見つけ、園をきっかけに長く続けられるといいですね。
2 安全管理 危機管理マニュアル等の作成・活用の状況	園に関するニュースが多くなりましたので、様々な傾向と対策を講じてください。
3 研修 指導が不適切である教員の状況と把握と対応の状況	コスト面はありますが、教員を大事にしていくことで、求人し易い状況をキープできれば、不適切者には去ってもらう等、レベルアップにつながるかもしれません。
④(資質向上の取組) 教職員が、園の教育目標を理解し、それぞれに目標を設定し、自らの指導や服務を振り返ることにより、資質の向上を図る。(個人)	頑張っている事は分かりますが、前年と比べて何がどう向上したのか、読み取ることが難しいです。
本年度行った自己評価について、上記以外のご意見、ご感想がありましたらご記述下さい。	
長年間のコロナ禍で、教職員の先生はかなり行動が制限され、ストレスを感じ保育されていたと思います。そのような環境で、様々な事業を実施していたことは高く評価されると思います。また、今後、少子高齢化で園児が現象する中で、質ある魅力的な幼稚園教育に向けた取り組みが必要と思われます。	

いただいたご意見、ご感想を本園の今後のために有効に活用させていただきます。

ご協力有難うございました。

令和5年度 道伯幼稚園・みずきが丘道伯幼稚園 関係者評価表

評価年月日 令和 6年 3月 1日

評価者ご芳名 (高田 直哉)

評価項目	評価(本園の行った自己評価についてご意見、ご感想を自由にご記述下さい)
1 教育課程・指導 一人一人の発達の特性に応じた指導の状況など	1人1人の発達、特性の把握はかなり難しいと思われるが、園全体で環境を整え、対応していただきたい。
2 安全管理 危機管理マニュアル等の作成・活用の状況	不審者侵入時マニュアルを作成し、訓練するなど評価できる。災害時などのマニュアルも作成していただいているが、実際に発生したときの正常性バイアスに気を付けていただきたい。
3 研修 指導が不適切である教員の状況と把握と対応の状況	保護者だけでなく、職員同士の関係性の向上についても取り組んでおり、大変評価できる
④(資質向上の取組) 教職員が、園の教育目標を理解し、それぞれに目標を設定し、自らの指導や服務を振り返ることにより、資質の向上を図る。(個人)	公開保育の実施などで、情報交換を活発に行い、スキルアップを図っていただきたい。
本年度行った自己評価について、上記以外のご意見、ご感想がありましたらご記述下さい。	
長年間のコロナ禍で、教職員の先生はかなり行動が制限され、ストレスを感じ保育されていたと思います。そのような環境で、様々な事業を実施していたことは高く評価されると思います。また、今後、少子高齢化で園児が現象する中で、質ある魅力的な幼稚園教育に向けた取り組みが必要と思われます。	

いただいたご意見、ご感想を本園の今後のために有効に活用させていただきます。

ご協力有難うございました。

令和5年度 道伯幼稚園・みずきが丘道伯幼稚園 関係者評価表

評価年月日 令和 6年 3月 6日

評価者ご芳名 (古市 隆英)

評価項目	評価(本園の行った自己評価についてご意見、ご感想を自由にご記述下さい)
1 教育課程・指導 一人一人の発達の特性に応じた指導の状況など	集団での活動が苦手な子への支援の方法を、同学年の先生や園全体で意見交換し、また、市の家庭支援課、療育施設と連携を取り、多数の目で見ることで、園児一人ひとりの発達の特性に応じた指導が行われていた。
2 安全管理 危機管理マニュアル等の作成・活用の状況	外部侵入者に対する安全対策として、不審者侵入マニュアルを作成し、訓練を行ない、玄関の門扉は常に施錠し、不用意に園内に入れないような対策がなされていた。また、災害時、事故発生時にマニュアル等を職員間で共通理解し、訓練を行ない、緊急時に行動ができる体勢が取られていた。
3 研修 指導が不適切である教員の状況と把握と対応の状況	よりよい保育の為に、自己反省を行ない、保育者主体ではなく、常に子どもの目線で保育者同士が意見を言い合える場を作り、一人ひとりの意識の向上と園全体のチームワークを大切にする職場作りが行われていた。
④(資質向上の取組) 教職員が、園の教育目標を理解し、それぞれに目標を設定し、自らの指導や服務を振り返ることにより、資質の向上を図る。(個人)	各職員が年度初めにそれぞれ指導する学年、年齢に合った園の教育目標を理解し、自己評価目標を定め、日々の保育に努め、学年末に自ら自己反省をし、目標の達成度を自己分析し、次年度の保育の資質向上に向けた取り組みがなされていた。
本年度行った自己評価について、上記以外のご意見、ご感想がありましたらご記述下さい。	
長年間のコロナ禍で、教職員の先生はかなり行動が制限され、ストレスを感じ保育されていたと思います。そのような環境で、様々な事業を実施していたことは高く評価されると思います。また、今後、少子高齢化で園児が現象する中で、質ある魅力的な幼稚園教育に向けた取り組みが必要と思われます。	

いただいたご意見、ご感想を本園の今後のために有効に活用させていただきます。

ご協力有難うございました。